

**平成28年度  
神奈川県産業廃棄物実態調査報告書  
(平成27年度実績)**

**平成 30 年3月**

**神 奈 川 県**

## 目 次

第1章 調査の概要	1
第1節 調査の目的	1
第2節 調査内容	1
第3節 処理実績調査	1
第4節 推定・集計方法	2
第2章 調査の結果	6
第1節 平成27年度実績	6

## 第1章 調査の概要

### 第1節 調査の目的

本調査は、前年度における県内で排出された産業廃棄物の排出、処分及び再生利用等の状況や県外で排出され処分を目的として本県へ搬入された廃棄物の受入等の状況を調査することにより、本県の産業廃棄物行政の施策の検討に資することを目的とする。

### 第2節 調査内容

#### 1. 県内で排出された産業廃棄物の排出、処分及び再生利用等の状況

産業廃棄物多量排出事業者等による実績報告（以下「排出実績報告」という。）のデータ及び後述する産業廃棄物の処理実績についてアンケート調査（以下「処理実績調査」という。）の結果を用いて、前年度における本県の産業廃棄物の排出量等を推計する。

#### 2. 県外で排出され、処分を目的として本県へ搬入される廃棄物の受入状況

処理実績調査の結果を用いて、県外からの受入状況を、種類別・搬出元別に集計する。

### 第3節 処理実績調査

#### 1. 調査内容

- (1) 都道府県（県内は政令市についても区分）ごとの廃棄物種類別受入量
- (2) 年間の処理量及び中間処分後の残渣量

#### 2. 対象者の範囲

- (1) 調査対象 : 神奈川県内で産業廃棄物処分業の許可を得ている全事業者
- (2) 調査単位 : 事業所
- (3) 対象事業所数 : 387 事業所
- (4) 調査対象者選定方法 : 産業廃棄物処理業者名簿<sup>\*</sup>に記載されている全事業者

※神奈川県、横浜市、川崎市、横須賀市及び相模原市がそれぞれ発行

#### 3. 調査期間

調査期間 : 平成 28 年 7 月 1 日（金）から 7 月 29 日（金）

調査対象 : 前年度実績

#### 4. 調査対象廃棄物

調査対象廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び同法施行令に定める全ての産業廃棄物・特別管理産業廃棄物とした。

#### 5. 調査方法

郵送自計式

## 6. 調査票の回収結果

実績調査の調査票の回収状況は下表のとおりであり、回収率は83%であった。

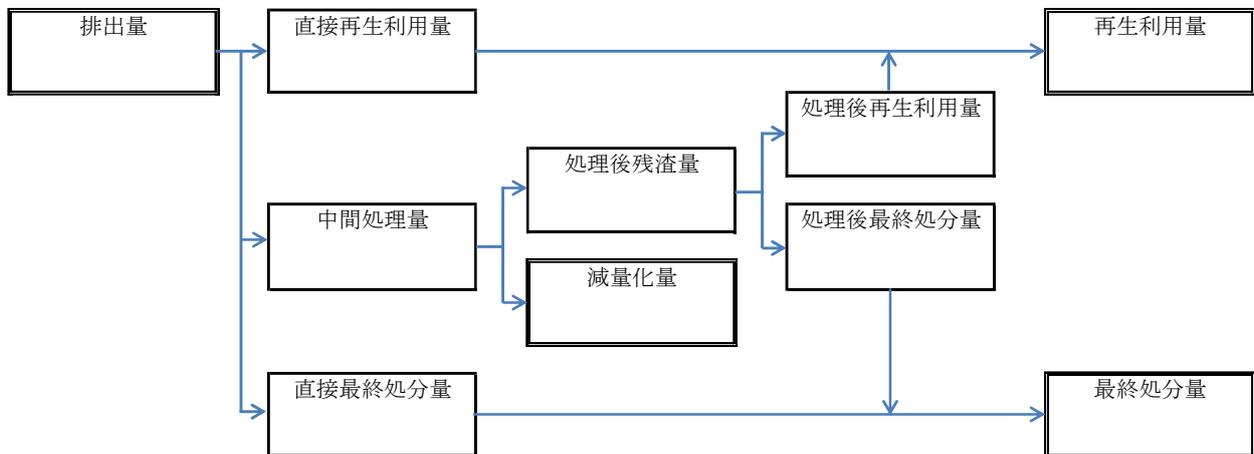
アンケート調査票の発送及び回収状況

対象事業所数	回答数	回収率
387件	322件	83%

### 第4節 推定・集計方法

#### 1. 県内で排出された産業廃棄物の排出、処分及び再生利用等の状況

排出実績報告及び処理実績調査を用いて、業種ごとに平成27年度における下に示すフロー図の項目を推定した。



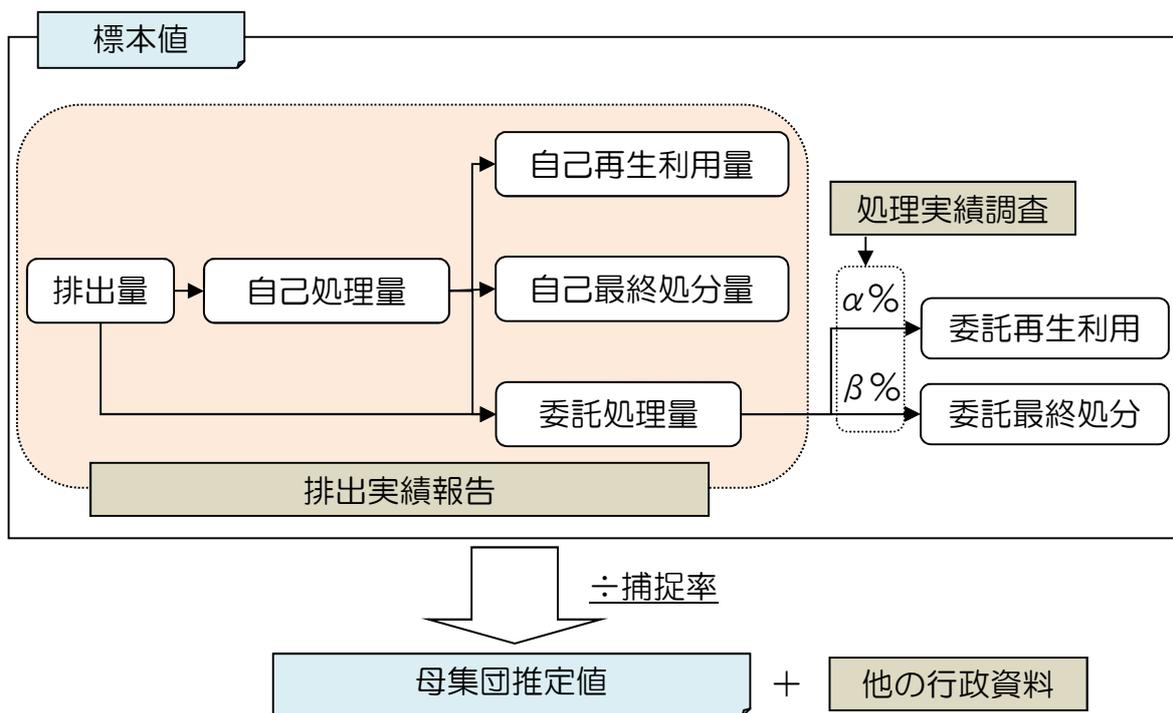
#### ア 調査対象業種及び推定した廃棄物の種類

第2欄で掲げた業種ごとに第3欄に掲げた廃棄物について推定を行った。

分類記号	業種	推定した廃棄物の種類
A01	農業	動物のふん尿、動物の死体
C	鉱業、採石業、砂利採取業	全て
D	建設業	汚泥、がれき類、木くず及びその他の産業廃棄物
E	製造業	全て
F	電気・ガス・熱供給・水道業	
G	情報通信業	
H	運輸業、郵便業	
I	卸売業、小売業	
P	医療、福祉	
R	サービス業（他に分類されないもの）	

イ 推定の手法

推定手法の概念図は次に示すとおりである。



(ア) 特定業種（(イ)以降に示す業種をいう）以外

排出実績報告から得られた標本値に捕捉率の逆数を乗じることで母集団を推定した。

ただし、委託処理後の再生利用量及び最終処分量の標本値は排出実績報告からは求まらないため、これらについては委託処理量に処理実績調査の結果から求まる廃棄物毎の処理後物の比率を乗じることで標本値を得た。

ここで、捕捉率とは標本の活動量指標値と母集団の活動量指標値の比であり、活動量指標値とは業種ごとに廃棄物の排出量と正の相関があると推測される値を採用した。

$$\text{捕捉率} = \frac{\text{集計活動量指標値} - \text{特異値活動量指標値}}{\text{母集団活動量指標値} - \text{特異値活動量指標値}} \times 100$$

$$\text{母集団推定値} = \frac{100}{\text{捕捉率}} \times \text{標本値} + \text{特異値}$$

業種	活動量指標値	データの出典
鉱業、卸売業・小売業、サービス業	従業員数	経済センサス
製造業	製品出荷額	経済センサス
医療・福祉	病床数	医療施設動態調査
建設業	元請完成工事高	建設工事施工統計調査

◆処理後物の比率の算出方法

処理実績調査の結果を集計し、県内処分業者における処理量、中間処分委託量※、再生利用量、最終処分量及び減量化量を求め、再生利用率、最終処分率及び減量化率を簡易的にそれぞれ下式により求めた。

なお、ここで示している再生利用率、最終処分率及び減量化率は下式に示すとおり、排出量を分母としていないため、真の意味での再生利用率、最終処分率及び減量化率を表しているものではない。

$$\text{再生利用率} = \frac{\text{再生利用量}}{\text{処理量} - \text{中間処分委託量}} \times 100$$

$$\text{最終処分率} = \frac{\text{最終処分量}}{\text{処理量} - \text{中間処分委託量}} \times 100$$

$$\text{減量化率} = \frac{\text{減量化量}}{\text{処理量} - \text{中間処分委託量}} \times 100$$

※ 処理後に他の中間処分業者に二次処理を委託した量を指し、処理後に廃棄物種が変化した場合も変化前の廃棄物種にカウントしている。

(イ) 農業

動物のふん尿及び動物の死体についてのみ推定しており動物のふん尿については、環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部が行っている「産業廃棄物排出・処理状況調査報告書」の値を採用し、再生利用量、減量化量及び最終処分量は同報告書中で示されている比率を乗じて推定した。

動物の死体については、排出量は同報告書の値を採用し、再生利用量、減量化量及び最終処分量は同報告書中の全国平均の比率を乗じることで推定した。

(ウ) 建設業

汚泥、がれき類、木くず及びその他の産業廃棄物についてのみ推定しており、国土交通省が実施した平成24年度の建設副産物実態調査の結果を下式により年度補正して推定した。

$$\text{母集団推定値} = \frac{\text{当該年度の活動量指標値} + \text{当該年度のデフレーター}}{\text{調査年度の活動量指標値} + \text{調査年度のデフレーター}} \times \text{調査年度のデータ}$$

(エ) 下水道業

汚泥のみは、排出量は環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部が行っている「産業廃棄物排出・処理状況調査報告書」の値を採用し、再生利用量、減量化量及び最終処分量は同報告書でも用いている国土交通省公表の処分比率を乗じることで推定した。

汚泥以外は(ア)と同様にして求めた。

(カ) 電気業、情報通信業、運輸業・郵便業

活動量指標としては従業員数が候補になるが、平成28年度経済センサスにおいては、企業ごとの数値しか公表されなかったため、補正を行わずに、集計値を母集団推計値とした。

2. 県外で排出され、処分を目的として本県へ搬入される廃棄物の受入状況

処理実績調査の結果から、県外からの搬入量を集計した。

## 第2章 調査の結果

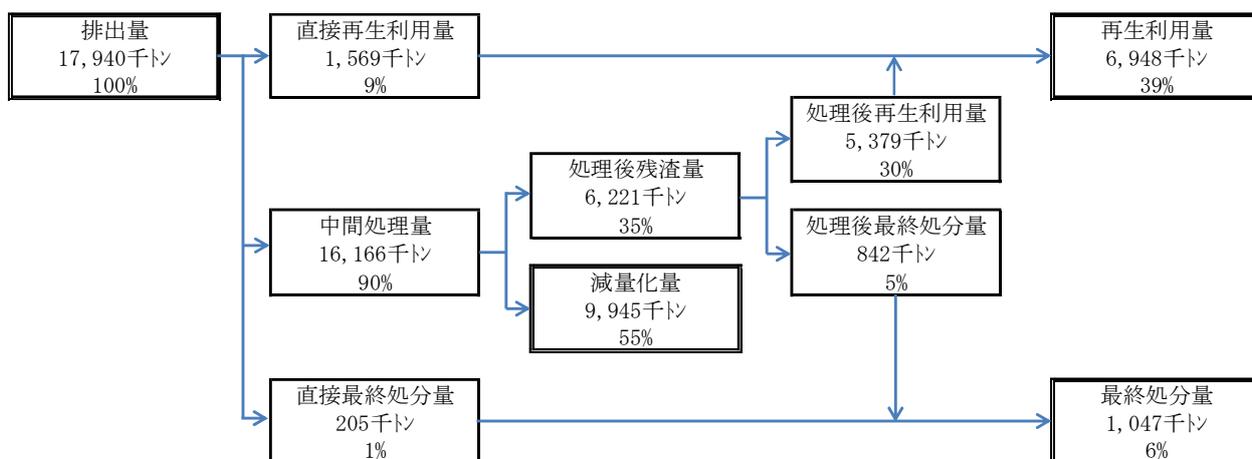
### 第1節 平成27年度実績

#### 1. 県内で排出された産業廃棄物の排出、処分及び再生利用等の状況

推計結果は下図のとおりであった。

また業種別・種類別のデータ及び平成26年度との比較は下表に示すとおりであった。情報通信業は平成26年度は推計上の該当値がなかったため、平成26年度比は本年度の数値がそのまま反映されている。

なお、表中の空欄は推計上の該当値がないことを、「0」は500t未満であることを示している。



排出量(業種別・種類別) <平成27年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸売業、小	医療・福祉	サービス業
合計	17,940	382			1,062	4,368	4,443	6,869	2	4		13	796
燃え殻	62						4	58				0	
污泥	11,184				1,062	634	2,188	6,547	0			0	754
廃油	137						135	0				0	2
廃酸	64						64	0				0	0
廃アルカリ	190						188	2		0		0	0
廃プラスチック類	303						263	0		0		2	38
紙くず	7						7	0				0	0
木くず	310					273	33	0	0	3			0
繊維くず	0						0	0					
動植物性残さ	154						154						
動物系固形不要物													
ゴムくず	0						0						
金属くず	130						130	0				0	0
ガラス陶磁器くず	368						367	1	0			0	0
鉱さい	573						573						
がれき類	3,216					3,135	48	30	2				0
ばいじん	503						286	217					
動物のふん尿	381	381											
動物の死体	1	1											
その他の産業廃棄物	356					326	4	14	0			11	1

排出量の増減(業種別・種類別) <平成27年度-平成26年度>

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	1023	18			△ 350	96	741	146	2	△ 1		10	362
燃え殻	31						4	27				0	
汚泥	983				△ 350	14	697	136	0			0	487
廃油	4						7	△ 1				0	△ 2
廃酸	△ 236						△ 232	0				0	△ 4
廃アルカリ	31						34	1		0		△ 0	△ 5
廃プラスチック類	129						114	△ 0		△ 0		1	14
紙くず	2						2	0				0	0
木くず	7					6	5	△ 0	0	△ 1			△ 3
繊維くず	0						0	0					
動植物性残さ	55						55						
動物系固形不要物													
ゴムくず	△ 0						△ 0						
金属くず	34						46	△ 11				0	△ 2
ガラス陶磁器くず	△ 471						△ 471	△ 0	0			0	△ 1
鉱さい	509						509						
がれき類	△ 54					69	△ 28	2	2				△ 98
ばいじん	△ 10						2	△ 11					
動物のふん尿	18	18											
動物の死体	0	0											
その他の産業廃棄物	△ 8					7	△ 3	3	0			8	△ 23

## 再生利用量(業種別・種類別) &lt;平成27年度&gt;

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸売業, 小	医療・福祉	サービス業
合計	6,948	363			364	3,829	1,930	418	2	3		1	36
燃え殻	31						4	27				0	
汚泥	1,128				364	209	376	166	0			0	13
廃油	74						73	0				0	2
廃酸	12						12	0				0	0
廃アルカリ	23						22	0		0		0	0
廃プラスチック類	150						129	0		0		1	20
紙くず	6						6	0				0	0
木くず	286					251	31	0	0	3			0
繊維くず	0						0	0					
動植物性残さ	74						74						
動物系固形不要物													
ゴムくず	0						0						
金属くず	130						129	0				0	0
ガラス陶磁器くず	191						190	0	0			0	0
鉱さい	559						559						
がれき類	3,200					3,124	44	30	2				0
ばいじん	473						279	194					
動物のふん尿	363	363											
動物の死体	0	0											
その他の産業廃棄物	246					245	1	0	0			0	0

再生利用量の増減(業種別・種類別) <平成27年度-平成26年度>

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	△ 106	17			△ 439	84	318	△ 4	2	△ 1		0	△ 84
燃え殻	2						4	△ 2				0	
汚泥	△ 419				△ 439	5	△ 0	7	0			0	10
廃油	29						31	△ 1				0	△ 1
廃酸	△ 15						△ 13	△ 0				△ 0	△ 2
廃アルカリ	21						21	0		0		0	△ 0
廃プラスチック類	111						96	0		0		1	14
紙くず	3						3	0				0	0
木くず	8					6	6	△ 0	0	△ 1			△ 3
繊維くず	0						0	0					
動植物性残さ	25						25						
動物系固形不要物													
ゴムくず	△ 0						△ 0						
金属くず	40						52	△ 11				0	△ 1
ガラス陶磁器くず	△ 374						△ 373	△ 0	0			0	△ 0
鉱さい	497						497						
がれき類	△ 57					69	△ 32	2	2				△ 98
ばいじん	3						2	0					
動物のふん尿	17	17											
動物の死体	△ 0	△ 0											
その他の産業廃棄物	1					5	△ 1	△ 0	0			△ 1	△ 3

再生利用率(業種別・種類別) <平成27年度>

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸売業, 小	医療・福祉	サービス業
合計	39%	95%			34%	88%	43%	6%	98%	95%		9%	4%
燃え殻	51%						91%	48%				91%	
汚泥	10%				34%	33%	17%	3%	26%			18%	2%
廃油	54%						54%	61%				75%	73%
廃酸	19%						19%	0%				1%	19%
廃アルカリ	12%						12%	13%		100%		87%	59%
廃プラスチック類	49%						49%	51%		51%		51%	54%
紙くず	85%						85%	85%				85%	85%
木くず	92%					92%	95%	95%	95%	95%			95%
繊維くず	12%						12%	12%					
動植物性残さ	49%						49%						
動物系固形不要物													
ゴムくず	1%						1%						
金属くず	100%						100%	100%				100%	100%
ガラス陶磁器くず	52%						52%	45%	45%			45%	45%
鉱さい	97%						97%						
がれき類	100%					100%	92%	100%	100%				100%
ばいじん	94%						98%	89%					
動物のふん尿	95%	95%											
動物の死体	48%	48%											
その他の産業廃棄物	69%					75%	31%	0%	56%			1%	8%

再生利用率の増減(業種別・種類別) <平成27年度-平成26年度>

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	-3%	0%			-23%	0%	0%	0%	98%	4%		-19%	-23%
燃え殻	-45%						0%	-48%				91%	
汚泥	-5%				-23%	0%	-8%	0%	26%			18%	1%
廃油	20%						22%	-29%				16%	12%
廃酸	10%						11%	-40%				-39%	-21%
廃アルカリ	11%						11%	11%		100%		85%	57%
廃プラスチック類	27%						27%	27%		39%		27%	28%
紙くず	26%						26%	85%				85%	85%
木くず	0%					0%	4%	3%	95%	3%			3%
繊維くず	12%						12%	12%					
動植物性残さ	-1%						-1%						
動物系固形不要物													
ゴムくず	-70%						-70%						
金属くず	6%						7%	0%				30%	30%
ガラス陶磁器くず	-15%						-15%	-14%	45%			45%	-14%
鉱さい	2%						2%						
がれき類	0%					0%	-8%	0%	100%				0%
ばいじん	2%						0%	5%					
動物のふん尿													
動物の死体	-16%	-16%											
その他の産業廃棄物	2%					0%	3%	0%	56%			-27%	-3%

最終処分量(業種別・種類別) <平成27年度>

(単位:千t/年)

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸売業, 小	医療・福祉	サービス業
合計	1,047	0			209	458	271	80	0	0		2	26
燃え殻	5						1	4				0	
汚泥	784				209	377	146	36	0			0	16
廃油	3						3	0				0	0
廃酸	15						15	0				0	0
廃アルカリ	1						1	0		0		0	0
廃プラスチック類	73						64	0		0		0	9
紙くず	0						0	0				0	0
木くず	20					20	0	0	0	0			0
繊維くず	0						0	0					
動植物性残さ	1						1						
動物系固形不要物													
ゴムくず	0						0						
金属くず	0						0	0				0	0
ガラス陶磁器くず	27						27	0	0			0	0
鉱さい	1						1						
がれき類	17					11	4	2	0				0
ばいじん	35						7	28					
動物のふん尿	0	0											
動物の死体	0	0											
その他の産業廃棄物	63					51	1	10	0			1	1

最終処分量の増減(業種別・種類別) <平成27年度-平成26年度>

	合計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸業	卸・小売業	医療・福祉	サービス業
合計	△ 48	0			70	10	△ 149	27	0	△ 0		0	△ 6
燃え殻	3						1	3				0	
汚泥	△ 82				70	8	△ 170	△ 2	0			△ 0	12
廃油	2						2	△ 0				0	0
廃酸	14						14	0				0	△ 0
廃アルカリ	0						0	0		0		△ 0	△ 0
廃プラスチック類	30						27	△ 0		△ 0		0	2
紙くず	0						0	0				0	0
木くず	0					0	△ 0	△ 0	0	△ 0			△ 0
繊維くず	0						0	0					
動植物性残さ	0						0						
動物系固形不要物													
ゴムくず	△ 0						△ 0						
金属くず	△ 0						△ 0	△ 0				0	△ 0
ガラス陶磁器くず	△ 29						△ 29	△ 0	0			0	△ 0
鉱さい	△ 1						△ 1						
がれき類	5					0	4	2	0				△ 0
ばいじん	32						6	25					
動物のふん尿	0	0											

また、委託処理後の再生利用量及び最終処分量を求める際に用いた廃棄物毎の処理後物の比率は下表のとおりであった。

廃棄物毎の処理後物の比率

	再生利用率	最終処分率	減量化率
燃え殻	91%	13%	-5%
汚泥	26%	33%	42%
廃油	63%	0%	37%
廃酸	0%	2%	98%
廃アルカリ	17%	1%	82%
廃プラスチック類	51%	25%	24%
紙くず	85%	4%	12%
木くず	95%	0%	5%
繊維くず	12%	52%	36%
動植物性残さ	50%	0%	50%
動物系固形不要物			
ゴムくず	1%	73%	26%
金属くず	100%	0%	0%
ガラス陶磁器くず	45%	13%	42%
鋳さい	72%	0%	28%
がれき類	100%	0%	0%
ばいじん	90%	13%	-2%
動物のふん尿			
動物の死体			
その他の産業廃棄物	56%	38%	6%

## 2. 県外で排出され、処分を目的として本県へ搬入される廃棄物の受入状況

平成27年度における県外で排出され、処分を目的として本県へ搬入される廃棄物の受入状況は次表のとおりであった。

なお、県内の許可業者の総受入量は約860万tであり、このうち、県内で発生したものが約670万t（78%）、県外で発生したものが約190万t（22%）という構成であった。

都道府県別の搬入量は東京都がもっとも多く、ついで千葉県、埼玉県、静岡県という順であった。なお、流入量が10万t以上あった都道府県は当該4都県のみであった。

本県への廃棄物の流入状況等

(単位: t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物のふん尿	動物の死体	ばいじん	その他	
①県内受入量計(②+③)	8,580,457	34,543	1,458,504	50,639	75,076	75,968	531,629	44,353	706,020	13,935	43,231	0	4,713	145,988	232,587	50,890	4,330,335	159	0	199,049	582,839	
②県内で発生した量	6,663,317	14,359	1,236,142	32,534	24,945	37,279	360,800	26,489	521,392	8,821	36,398	0	4,491	93,758	183,934	31,134	3,676,207	49	0	25,394	349,192	
③県外から搬入された量	1,917,139	20,184	222,363	18,106	50,131	38,689	170,829	17,864	184,628	5,114	6,833	0	221	52,230	48,653	19,756	654,128	110	0	173,655	233,646	
北海道	01	39	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	9	12
青森県	02	2,854	115	1,648	0	0	437	9	0	0	0	0	2	223	0	310	0	0	0	0	111	
岩手県	03	563	172	45	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	284	0	0	0	25	32	
宮城県	04	6,273	53	189	6	143	11	361	0	5	0	62	0	330	2	0	0	0	0	4,387	725	
秋田県	05	563	13	39	0	0	0	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	436	
山形県	06	6,074	94	54	0	215	16	3	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	5,670	20	
福島県	07	85,584	6,569	1,016	41	1,343	93	319	0	60	0	0	49	353	84	463	0	0	0	75,147	47	
茨城県	08	34,595	710	7,826	1,243	1,938	2,944	4,320	98	334	117	48	6	290	266	153	454	0	0	11,548	2,300	
栃木県	09	20,485	958	4,326	219	4,481	3,529	1,824	164	59	0	247	0	463	136	1,550	581	0	0	1,255	692	
群馬県	10	29,502	584	2,352	219	12,107	3,762	2,175	306	10	0	25	0	714	657	193	5,192	0	0	574	633	
埼玉県	11	120,376	3,204	16,468	2,904	8,537	2,416	26,035	840	8,490	502	767	107	7,209	3,984	7,977	15,938	0	0	1,391	13,607	
千葉県	12	122,995	1,031	44,388	4,880	10,362	9,298	11,562	843	5,475	74	1,137	26	6,069	2,469	6,869	2,792	0	0	2,845	12,876	
東京都	13	1,281,909	852	107,073	3,665	7,437	5,991	109,423	12,729	155,113	3,885	4,050	69	35,440	38,412	1,523	597,498	110	0	1,326	197,313	
神奈川県	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
新潟県	15	2,024	338	196	32	0	3	190	1	1	0	0	0	31	572	86	269	0	0	79	226	
富山県	16	898	29	112	42	9	542	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	133	26	
石川県	17	629	0	3	18	8	0	590	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	5	2	
福井県	18	3,055	20	2,831	2	0	0	199	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
山梨県	19	25,743	40	3,243	1,763	580	6,559	1,665	536	2,337	525	343	10	233	326	190	7,043	0	0	65	285	
長野県	20	3,483	275	600	9	159	822	386	372	5	0	29	0	111	406	1	69	0	0	121	118	
岐阜県	21	482	81	1	5	4	0	290	0	0	0	0	0	6	11	0	17	0	0	61	6	
静岡県	22	111,385	1,250	23,529	2,639	1,586	2,078	10,475	789	12,628	11	114	3	1,240	655	255	23,009	0	0	27,448	3,675	
愛知県	23	48,299	243	4,988	374	947	27	845	1	12	0	0	0	8	31	831	10	0	0	39,700	281	
三重県	24	1,256	11	960	33	9	29	3	167	0	0	0	0	1	0	0	18	0	0	0	24	
滋賀県	25	3,402	3,111	45	2	32	10	45	0	0	0	0	2	25	0	83	0	0	0	34	13	
京都府	26	348	206	43	1	14	2	10	29	0	0	0	0	1	1	20	18	0	0	0	3	
大阪府	27	1,638	167	138	2	95	34	74	791	1	0	10	0	13	119	3	0	0	0	112	80	
兵庫県	28	1,320	0	202	4	108	81	173	0	97	0	0	0	8	1	21	0	0	0	602	23	
奈良県	29	118	1	1	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	79	0	0	29	2	
和歌山県	30	20	18	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳥取県	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
島根県	32	367	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	367	0	
岡山県	33	33	0	4	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	17	9	
広島県	34	69	0	24	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	
山口県	35	8	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	
徳島県	36	11	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
香川県	37	28	25	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
愛媛県	38	10	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
高知県	39	679	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	678	1	
福岡県	40	14	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	
佐賀県	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長崎県	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
熊本県	43	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大分県	44	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
宮崎県	45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鹿児島県	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
沖縄県	47	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	